

# 光市医師会報

No.466

(令和7年 夏号)



写真提供：光市

光市医師会

<https://bit.ly/3P3IZm1>

# 目 次

光市医師会報 No. 466 (令和7年 夏号)

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. 表紙                   |    |
| 2. 令和7年度光市医師会定時総会 ..... | 1  |
| 3. 定時総会懇親会.....         | 8  |
| 4. 学術講演会 .....          | 9  |
| 令和7年度第1回学術講演会 .....     | 9  |
| 令和7年度第2回学術講演会 .....     | 9  |
| 5. 入会会員 .....           | 10 |
| 6. 会員の異動 .....          | 11 |
| 7. 理事会報告.....           | 12 |
| 8. 月例会.....             | 26 |
| 9. 休日診療所 .....          | 26 |
| 10. これからの行事予定 .....     | 27 |
| 11. 緑友会コンペ .....        | 27 |
| 12. あとがき .....          | 28 |

## 令和7年度光市医師会定時総会

令和7年5月22日（木）午後6時30分より

ホテル松原屋

1. 開会のことば (廣田)
2. 会長挨拶 (井上)
3. 議長挨拶 (兼清)
4. 総会成立宣言 ( " )
5. 議事録署名委員指名 ( " )
6. 議題
  - 第1号議案 令和6年度事業報告 (報告事項) (井上)
  - 第2号議案 令和6年度決算報告 (議決事項) (廣田)
  - 監査報告 (監事)
  - 第3号議案 令和7年度事業計画について (報告事項) (井上)
  - 第4号議案 令和7年度収支予算について ( " ) (廣田)
  - 第5号議案 総会議決権限の委任について (議決事項) (井上)
7. 閉会のことば (廣田)

出席者：26名

井上（祐）、広田、兼清（照）、佃、谷川、北川、前田（一）、田村（健）、河内山、松島、秋吉、守友、藤田、平岡（博）、平岡（い）、河村（康）、河村（裕）、清水（敏）、兼清（信）、井上（亮）、桑原、山手（智）、山手（和）、山形、杉山、多久島

委任状提出者：46名

光武、市川（晃）、市川（靖）、市川（淳）、竹中（博）、高橋（建）、望月、高橋（秀）、村田、多田、大月、手嶋、月岡、重根、村上、上田、冬野、川崎、前田（昇）、前田（恵）、吉村、藤山、倉光（せ）、無漏田、桂田、横山（宏）、桑田、竹中（智）、倉光（達）、歌田、生田、平田（加）、折田、中村（安）、岩本（早）、藤田（雄）、井本（勝）、吉川、一宮、井本（友）、真野、白石、岩本（敬）、横山（俊）、山本、新藤

廣田副会長：

ただいまから令和7年度光市医師会定時総会を開始いたします。

井上会長よりご挨拶を申し上げます。

井上会長：

みなさんこんばんは。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今の体制になって一年経過して、二年目を迎えるところです。去年の定時総会でもお話しました通り非常に危ぶまれているのが光市医師会の規模を今の段階でどれだけ存続していけるのか。

人数的にはある程度おられるけれども実際に理事として仕事をして下さる先生方は限られております。この先光市医師会は独立してやっていけるのかという事をひとつ危惧されるわけです。

それでは定時総会の進行に関してよろしくお願い致します。

廣田副会長：

それでは兼清議長、よろしくお願いします。

兼清議長：

こんばんは。本日の議案は第1号議案より第5号議案まで上程されております。活発なご意見をよろしくお願い致します。第1号議案から第2号議案までは私が、第3号議案から第5号議案までを佃副議長にお願いします。

ただいまより令和7年度光市医師会定時総会を開始いたします。会員総数86名、本日の出席者が26名、委任状提出者が46名で計72名で定款第20条の条件を満たしますので、総会が成立致しましたことをご報告致します。

続きまして議事録署名委員ですが、会長並びに秋吉理事、松島理事、よろしくお願い致します。

早速、議題の審議に入りたいと思います。それでは第1号議案令和6年度事業報告をお願いします。

井上会長：

第1号議案 令和6年度度光市医師会事業報告について  
令和6年度の事業について報告する。

## I. 組織

1. 光市医師会員 会員総数86名（A会員32名、B会員50名、C会員4名）
2. 臨時総会 令和6年4月2日
3. 定時総会 令和6年5月16日
4. 理事会《定例理事会12回》
5. 月例会《定例月例会8回》
6. 県医師会関係
7. 関係機関連携

## II. 広報・医療情報システム

1. 会報発行
2. 医師会ホームページ運用

## III. 保険

1. 医療保険
2. 介護保険



- 3. 労災・自賠責保険
- IV. 生涯教育
  - 1. 学術講演会の開催
  - 2. 医学会・研修会への参加
- V. 医事法制
  - 1. 医事紛争関係
  - 2. 薬事対策
- VI. 地域医療
  - 1. 地域医療連携体制の構築、運用
  - 2. 救急医療
  - 3. 光市立光総合病院検査部利用状況
- VII. 地域保健・福祉
  - 1. 妊産婦・乳幼児保健
  - 2. 学校保健
  - 3. 成人・高齢者保健
  - 4. 産業保健
  - 5. 光市の各種委員会・協議会出席、参加
- VIII. 医業
  - 1. 医業経営対策
  - 2. 労務対策
  - 3. 医療廃棄物対策
- IX. 会員福祉
  - 1. 会員懇親会
  - 2. ゴルフコンペ
  - 3. 慶祝



兼清議長：

どなたかご質問はありますか。無いようですので、それでは第2号議案、令和4年度光市医師会決算報告についてお願いします。

井上会長：

第2号議案 令和6年度光市医師会決算報告について  
令和6年度光市医師会決算について議決を求める。

廣田副会長：

それでは令和6年度決算について報告いたします。

【令和6年度光市医師会決算について報告】

正味財産増減計算書内訳表をみていただければ分かるように、令和6年度の実施事業に

において3,541,304円の赤字となりました。これを山口県に提出しますが、費用・収益の内容に指導があればこの額に変更があるかもしれません。

兼清議長：

それでは第2号議案に関する監査報告を監事の藤田先生よりしくお願い致します。

藤田監事：

去る4月15日、私と監事の藤田先生と医師会事務局におきまして監査を行いました。事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大の事実は無いと認めます。計算書類及びその附属明細書は、会計帳簿又はこれに関する資料の記載金額と一致し、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示していると認めます。公益目的支出計画実施報告書は、事業報告、計算書類及びこれらの附属明細書の記載内容と一致し、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

兼清議長：

ありがとうございました。それでは第2号議案についてご質問、ご意見等がございましたら伺いしたいと思います。よろしいでしょうか。

質問が無いようでしたら第1号議案は報告事項でございますので、第2号議案の議決に移りたいと思います。御賛成いただける方は挙手をお願いします。

「挙手全員」

挙手全員で、第2号議案は議決されました。どうもありがとうございました。ここからは佃副議長をお願いします。

佃副議長：

第3号議案に移りたいと思います。令和7年度事業計画について井上先生お願い致します。

井上会長：

第3号議案 令和7年度光市医師会事業計画について

令和7年度光市医師会事業計画について報告する。

先ほど令和6年度事業報告をしましたが7年度は新たな事業はございません。

## 1. 組織

井上会長：

光市医師会事業計画について

## Ⅱ. 広報・医療情報システム

田村理事：

1. 会報について

前田理事：

2. 医療情報システムについて

## Ⅲ. 保険

河内山理事：

1. 医療保険について
2. 介護保険について
3. 労災・自賠責保険について

## Ⅳ. 生涯教育

谷川理事：

1. 生涯教育について

## Ⅴ. 医事法制

前田理事：

1. 医事紛争について

北川理事：

2. 麻薬について

## Ⅵ. 地域医療

秋吉会長：

1. 地域医療・地域医療包括ケアについて

前田理事：

2. 救急医療について

松島理事：

3. 小児救急医療について

## Ⅶ. 地域保健・福祉

北川理事：

1. 妊産婦・乳幼児保健について

松島理事

2. 学校保健について

秋吉会長：

3. 成人・高齢者保健、特定健診・特定保健指導について

田村理事：

#### 4. 産業保健

#### Ⅷ. 医業

田村理事：

1. 医業経営について
2. 医療廃棄物について

#### Ⅸ. 会員福祉

廣田副会長：

1. 会員福祉について

#### X. 会計

廣田副会長：

1. 会計について

井上会長：

会務分担について

佃副議長：

第4号議案令和7年度光市医師会収支予算について報告をお願いします。

井上会長：

第4号議案 令和7年度光市医師会収支予算について  
令和7年度光市医師会収支予算について報告する。

廣田副会長

【令和7年度光市医師会収支予算について報告】

佃副議長：

第3号議案、第4号議案についてご質問がありましたらよろしくお願いします。  
無いようでしたら次は第5号議案の総会議決権限の委任についてです。

井上会長：

第5号議案 総会議決権限の委任について

令和5年度光市医師会歳入歳出予算の執行にあたって下記の事項の専決処分を行うこと  
についてあらかじめ議決を求める。

会費の増徴を伴わない予算の補正は理事会の議決に委任する

佃副議長：



第5号議案に賛成の方は挙手をお願いします。

「全員挙手」

ありがとうございます。第5号議案は議決されました。

廣田副会長：

以上をもちまして、令和7年度光市医師会定時総会を閉会いたします。皆様ご協力ありがとうございました。

終 了                      午後7時00分

上 記 の 通 り 相 違 あ り ま せ ん。

令和7年5月22日

|             |         |       |
|-------------|---------|-------|
| 一般社団法人光市医師会 | 会 長     | 井上 祐介 |
|             | 議 長     | 兼清 照久 |
|             | 議事録署名委員 | 秋吉 宏規 |
|             | 議事録署名委員 | 松島 寛  |
|             | 議事録作成   | 中尾 圭子 |

## 定時総会 懇親会

総会に引き続き懇親会が開催され、来賓として光市市長様にもご臨席いただきました。  
昨年ご入会された藤田雄司医師、今年度ご入会された山手和智医師を含む総勢28名が参加し、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。



令和7年度 第1回  
光市医師会学術講演会

2025年5月27日（火）

19:00～20:00

光商工会館2階 大会議室

特別講演 19:00～20:00

「脊椎疾患に対する神経障害性疼痛の治療」

座長 光市立光総合病院

整形外科部長 土田 聖司 先生

演者 徳山中央病院

整形外科主任部長 今城 靖明 先生

令和7年度 第2回  
光市医師会学術講演会

2025年6月24日（火）

19:00～20:00

光商工会館2階 大会議室

特別講演 19:00～20:00

「脳卒中の外科的治療の進歩と二次予防について」

座長 光市立光総合病院

副院長 中村 安真 先生

演者 山口大学医学部附属病院

脳神経外科教授 石原 秀行 先生

## 新入会員紹介



やまて小児科・アレルギー科  
山手 和智 先生

2025年4月より、やまて小児科・アレルギー科で勤務しております、山手 和智（やまて かずとも）と申します。小中学校を光市で過ごし、高校は徳山、大学は香川県へ進学しました。その後、徳山中央病院で2年間初期研修を行い、小児科医としてさらに県外で研鑽を積みました。県外での勤務を続ける選択肢も考慮しましたが、やはり光市の地域医療に貢献したいという思いが強く、このたび帰郷を決意いたしました。

都会の医療とは異なり、地域ならではのつながりを日々感じており、あらためて光市で診療することのやりがいを実感しております。古くからの知り合いの方々がお子様を連れて受診してくださることも多く、微力ながら地域医療に貢献できることを大変嬉しく思っております。

現在は、小児科医であると同時に、3児の父として子育ての大変さを改めて実感する毎日です。小学生の頃は毎日のように釣りを楽しんでおりましたので、今後、時間があればまた釣りを楽しみたいと思っております。

これからも精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

末永くよろしくお願いいたします。



光市立光総合病院 外科  
明石 智樹 先生

令和7年4月より光市立光総合病院で勤務させて頂くことになりました明石智樹と申します。令和3年に山口大学を卒業し周東総合病院での2年間の研修医を経て山口大学第一外科へ入局いたしました。昨年度まで徳山中央病院で1年間勤務していました。

患者第一をモットーに、光市を中心とした地域医療に貢献できるよう精進して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします

## 入会会員

4月1日付

B会員 山手 和智 先生 (やまて小児科・アレルギー)

B会員 明石 智樹 先生 (光市立光総合病院)

6月1日付

B会員 甲斐 雄一 先生 (ナイスケアまほろば)

## 退会会員

5月27日付

B会員 横山 俊之 先生 (ナイスケアまほろば)

## 理事会報告

### 令和7年度4月光市医師会定例理事会

日時 令和7年4月8日（火）午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、田村健司理事、秋吉宏規理事  
松島寛理事、河内山敬二理事、前田一彦理事、北川博之理事、谷川幸治理事  
守友康則監事、藤田敏明監事

#### 議題：

##### I. 報告事項

##### 1. 第2回山口県医師国民健康保険組合 通常組合会 (2/20 井上会長)

###### 承認事項

承認第1号 「理事の専決処分」事項について  
承認

承認第2号 令和7年度山口県医師国民健康保険組合法令順守（コンプライアンス）  
のための実践計画について  
令和7年1月9日の理事会で議決された内容を承認

###### 議決事項

議決第1号 令和7年度山口県医師国民健康保険組合事業計画について

###### 6. 被保険者証廃止に伴う対応について

令和7年4月1日より、全被保険者に資格情報のお知らせ  
（マイナ保険証を有する者）、または資格確認書（マイナ保険証のない者）を発行  
する。

議決第2号 令和7年度山口県医師国民健康保険組合歳入歳出予算について

##### 2. 第2回郡市医師会長会議 (2/6 井上会長)

###### 山口県からの説明

1. 令和7年度山口県当初予算（案）について

###### 議題

1. 都道府県医師会長会議について（資料1）

日医ニュース令和6年12月20日付けの内容

テーマ① 医師少数地域における医師確保問題

テーマ② 地域産業保健センターの活性化 産業育成

テーマ③ ベースアップ評価料算定

2. 郡市医師会からの意見、要望

医師確保問題に関して、医局に3年間在籍するように戻せばいいのではないかと意見が出た。

### 3. 報告事項等

公務災害の請求・支払に関する集合契約の締結について（資料2）

### 3. 第3回山口県医師連盟執行委員会

（2/6 井上会長）

#### 議題

#### 1. 日本医師連盟執行委員会について

令和6年11月19日

##### （1）衆議院総選挙について

日医連推薦候補者の選挙結果 小選挙区 139/278 比例区 183/429

- ・今回の選挙は争点が必ずしも明確でないなか、選挙終盤で自民党が非公認候補に選挙資金の提供をしたことが報道され、選挙の流れが大きく変わった。
- ・投票行動を分析すると、小選挙区では自民候補に票を入れないが、比例区では自民党に票を入れる有権者が一定数いることが判った。
- ・4割近く存在する無党派層は、ネット情報によって投票行動を決め、選挙情勢を大きく変えてしまった。

##### （2）参議院選挙について

- ・石川県医師連盟安田委員長から、かまやち候補紹介ポスター（能登地震災害医療・コロナ・平時の医療の3枚シリーズ）を作成した旨の報告
- ・今回の衆議院選挙比例区の自民党の得票率26.7%をもとに次期参議院選挙比例区の自民党の当選者数を推計すると12～13名にとどまる（前回18名）。特定候補が2名いるので実質は10名。当選を果たすには20万票の得票が必要。
- ・サポーター名簿の目標数を前回と同数の全国100万人、山口県1万人に設定。
- ・今回のサポーター名簿は、確実に支援が得られる方を名簿「A」に、今後支援が得られそうな方を名簿「無印」に記入。1人あたり名簿「A」は5名、名簿「無印」は7名を収集。
- ・A会員向け「かまやち広報グッズ」を12月上旬に郡市医師連盟に配布するので、A会員が活用するように指示をお願いする。

##### （3）その他 横倉義武元日医会長、自見はなこ参議院議員が日医連参与に就任 令和7年1月21日

##### （1）令和5年度日本医師連盟収支決算報告について

- ・収入・支出合計 各2,098,411千円 （収入）負担金935,724千円 繰越金1,162,673千円 （支出）経常経費111,404千円 政治活動費614,917千円 剰余金1,372,089千円 \*政治活動費内訳 医療系議員・政党への

寄付 290.700千円 都道府県医師会交付金 184.826千円

(2) 令和7年度日本医師連盟負担金への負担基準額及び同負担金賦課対象数の報告について

- ・1連盟会員当たり2万円（負担金の30%は交付金として本会に交付）

(3) かまやちさとし支援活動について

- ・サポーター名簿の獲得（全国目標100万人）
- ・LINE友だちの登録（全国目標3万人）
- ・かまやちさとし先生の挨拶廻り（日程調整）
- ・日医連役員による支援廻り（日程調整）
- ・投票方法の周知徹底 7月20日が投票日の可能性が高い、選挙では必ず個人名を書くことを徹底
- ・関連団体や企業への推薦依頼 選挙前でも公職選挙法に違反しない

(4) 第27回参議院議員通常選挙における選挙区候補者の推薦申請について

(5) 加藤財務大臣・福岡厚生労働大臣・赤澤内閣府特命担当大臣宛に15名の医療関係の国会議員が緊急要望書を提出した。（資料1）地元の議員にも働きかけてほしい。＊1月31日ついで県選出国會議員に別途要望書を送付済み。

2. かまやちさとし支援活動について（資料2）

4. 令和6年度都市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会 （3/13 前田理事）

1. 中四国医師会連合「医事紛争研究会」の報告

- ・昨年6月の日本医師会臨時代議員会で、医療機関に対するSNS等の書込みに関する相談窓口の設置要望がなされ、本年1月31日に日医ペイハラ・ネット相談窓口が解説された。

<https://www.med.or.jp/japanese/members/info/patienth/>

- ・山口県から「対策型検診の胃内視鏡検査は、一般的にどこまで観察するのが良いのか、考えられる法律上の責任の範囲、また、胃内視鏡検査後の胃以外の悪性疾患見落としによる紛争事案があるか？」という議題が出され、日医の見解として、明確な判断がなされたことはないが、胃以外でも見落としを問われる可能性があるという返答があった。

2. 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会の報告

- ・医療機関の防犯対策

医療機関の防犯対策として、暴力や暴言に対するポスターの作成と配布が計画されている。

- ・医療紛争の統計分析

医療紛争の統計分析が行われ、診療科目別の傾向や有責事案の割合が報告された。

- ・日医調査委員からの報告



鉄剤の注射薬（フェインジェクト、モノヴァー）の血管外漏出が原因で、腕の色素沈着になる事例が増加している。重大な副作用として、医療側の認識が十分ではなく、患者へのICも不十分と考えられるため、投与する前に漏出や炎症、色素沈着を起こす可能性があることを患者側にきちんと伝え、院内の説明会等で情報の共有と予防の重要性を理解するための研修を行うことも大事である。

### 3. 令和6年度受付の事故報告と事故の未然防止について

#### ・人工関節置換術後の骨折

人工関節置換術中に大腿骨の顆上骨折が発生し、患者から治療費の負担を求められた。手術適用や術中骨折についての合併症の説明が不十分であったと結論付けられた。

#### ・交通事故患者の迷惑行為

交通事故で整形外科に通院中の患者が、治療器の電源を勝手に切る、受付カウンターに入ってくる等の迷惑行為を行ったため、医師が「当院にはもう来ないで欲しい」と伝えた。その後、患者から内容証明郵便にて示談を求める文章が届いた。弁護士を通じて、自身の行為を反省し指示を遵守するなら通院の受け入れを検討する旨を回答、対応中。

#### ・アセトアミノフェンの誤処方

14歳の患者に対してアセトアミノフェンの手書き処方をアモキシシリンと読み間違え、そのまま院内処方した。レセコン上の病名と処方内容の不一致に事務員が気づき誤処方と発覚。アモキシシリンの薬疹が発生し検査・治療中。医療機関の過失が認められ、患者家族との関係は良好であるが、弁護士を通じて対応中。

#### ・頸椎神経ブロック後の頸髄損傷

頸椎神経ブロック後に頸髄損傷が発生。大学病院で診断・治療されたが改善せず。重篤なリスクに対する説明が不十分であったと判断された。

#### ・離床センサーの作動不良

離床センサーが作動せず、ベッド脇で転倒し外傷性くも膜下出血を発症。医療機関側の過失は見当たらず、センサーの信頼性が議論された。センサーの作動不良が事故防止に影響を与えたかどうかを検討された。

#### ・肺癌の見落とし

3年前のCTレポートで、肺癌の指摘があったが見落としが発生。医療機関に過失があるとされ、患者家族との関係は良好だが、今後の対応が求められる。

#### ・採血検査後のクレーム

右肘静脈からの採血検査後に皮下血腫が出現し、患者の内縁の夫からクレームが発生。委員会では手技に問題はないと判断され、弁護士を通じて対応中。

### 4. 令和6年度受付の窓口相談事例について

- ・相談センターの受付状況

県庁内の相談センターと保健所の受付件数の変動について報告。相談内容は医療行為や医療従事者とのコミュニケーションに関するものが多い。

- ・カルテ開示に関する問い合わせについて

県外の法律事務所から、自院の患者に関する診療記録開示のFAXが届いたため、どうすべきか？

→患者の権利を害さない限り、開示請求には応じるべきとされるが、電話での依頼などは詐欺の可能性があるため、慎重な対応が求められる。

- ・暴力行為への対応について

認知症のある高齢男性患者に検査技師が殴られた。どう対応すればよいのか？

→暴力行為があった時点で警察への相談となるが、顧問弁護士を紹介した。

- ・クレーマーブラックリスト

今回は、一人の患者が複数の医療機関でトラブルを起こしているという報告はなかったが、過去の例で、複数の医療機関で問題を起こし、訴訟を起こして生活費を稼ぐケースが紹介された。

- ・コミュニケーションの重要性

患者や家族とのコミュニケーションの重要性について、適切な説明が紛争を防ぐ鍵とされる。

## 5. 周南健康福祉センター管内地域・職域連携推進協議会 (3/13 廣田副会長)

### 1 議題1 令和7年度光市国民健康保険事業運営方針(案)について

#### (1) 執務体制の確立

#### (2) 被保険者の資格管理及び医療費の適正化

##### ア 資格の適用適正化

##### イ マイナンバーカードの健康保険証利用

令和6年12月2日以降マイナ保険証での受診を基本とする仕組みに移行したが、引き続き全ての被保険者が安心して確実に保険診療を受けられるよう適切に対応する。

##### ウ レセプト点検

##### エ 第三者行為求償事務

#### (3) 国民健康保険税の賦課

令和7年度は令和2年度に引き下げた税率を維持し、光市独自の多子世帯負担軽減対策を引き続き実施する。

#### (4) 国民健康保険税の確保

##### ア 収納率向上対策

収納率全体では84.43%と前年度に比べ3.07ポイント改善している。

収納率向上のため、文書、電話、臨戸訪問に加えSMS(ショートメッセージサービス)を利用した催促の実施を行う。

イ 特別療養費の支給に係る事前通知

(5) 広報活動の推進

(6) 保険事業の推進

光市国民健康保険第3期データヘルス計画兼第4期特定健康診査実施計画に基づき行う。

ア 特定健康診査・特定保健指導事業

令和5年度の特定健康診査の受診率は、人工知能（AI）を活用した未受診者勧奨や受診者へのインセンティブ付与等により前年度から1.4ポイント改善し、35.7%となった。また、令和5年度の特定保健指導の実施率は、前年度0.9ポイント低下し24.5%となった。現状、国の目標値（特定健康診査60%、特定保健指導60%）には達していないため引き続き、受診率・実施率の向上に向けた取り組みを着実に実施する。

イ ヘルスチェック事業

ウ 頻回受診・重複受診指導

エ 柔道整復適正受診指導

オ 医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知事業

医療費の総額を通知することにより、健康意識の高揚を図る。ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額を年2回通知することにより、利用の促進を図る。

カ 高血圧症重症化予防事業

特定健康診査の結果、一定の基準に該当する被保険者（特定保健指導の対象者を除く）に対し、医療機関への受診勧奨を実施する。

キ 糖尿病性腎症重症化予防事業

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、糖尿病性腎症で通院している患者のうち、重症化するリスクの高い被保険者に対して、保健指導を実施することにより人工透析への移行を防止する。

(7) 保険税（料）水準統一への対応

山口県は令和12年度から、市町が県に納める事業費納付金に医療費水準を反映させない「納付金ベースの統一」を行うことを示し、令和8年度から段階的に着手することとしている。県内において同じ所得水準・世帯構成であれば同じ保険税とする完全統一を実施するため山口県や他市町との協議を進める。

2 議題2

令和6年度光市国民健康保険特別会計決算見込みについて  
全会一致で承認された。

3 議題3

令和7年度光市国民健康保険特別会計予算（案）について

全会一致で承認された。

#### 4 その他の事項

6. 休日診療所の眼科用外用医薬品について (前田理事)  
望月医師からの要望の件

7. 骨粗鬆症健診について (井上会長)  
予算が無く、来年度の持越しとのこと

8. 退会会員 (井上会長)  
光市立総合病院、大和総合病院から各1名の計2名

以上を報告した。

## II. 協議・承認事項

1. 入会会員  
新規入会を承認した
2. 職員給与について  
昇給を承認した
3. 定時総会開始時間について  
18時30分からに変更
4. 山形医師の休日診療所当番について  
勤務時間が日曜祝日の診療時間ゆえに変更配慮するとした
5. 8月に理事会開催日について  
8/5開催とした

以上を協議・承認した

## 令和7年度5月光市医師会定例理事会

日時 令和7年5月13日(火) 午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、田村健司理事、秋吉宏規理事  
松島寛理事、河内山敬二理事、谷川幸治理事、藤田敏明監事

欠席 前田一彦理事、北川博之理事、守友康則監事

議題：

### I. 報告事項

1. 山口県医師会第197回臨時代議員会 (4/17 井上会長)

1. 会務報告 第158回日本医師会臨時代議員会報告 松本会長冒頭あいさつ

(1) 医療機関経営の危機的状況の改善に向けて

補助金と診療報酬の両面から対応を求めている 骨太の方針2025の取りまとめに向けて、「『高齢の伸びの範囲内に抑制する』という社会保障予算の目安対応の廃止」「診療報酬等について、賃金・物価の上昇に応じて適切に対応する新たな仕組みの導入」「小児医療・周産期体制の強力な方策の検討」の三つの対応が必要

(2) 組織強化

医師会会員情報システム「MAMIS」を紹介、現場に根差した提言をしっかりと医療政策の決定プロセスに反映させていく

(3) 新たな地域医療構想等の医療法改正

地域医療構想の議論にあたり、介護を含めること、「回復期機能」を「包括期機能」とすることを提案し実現した

(4) 医師偏在対策

厚労省の「医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ」について評価、「全国的なマッチング機能の支援」に関して日本医師会女性医師支援センターが応札に向け対応している

(5) かかりつけ医療機能が発揮される制度整備

多くの医療機関に手を挙げてほしい 医師会では「かかりつけ医機能報告制度にかかる研修」を新設

(6) 医療DX

医療機関の業務負担、費用負担を減らすための医療DXになるよう尽力

(7) 医薬品をめぐる最近の状況

依然として医薬品供給不安が続いている 実効性の向上や迅速な対応のため補助金等の十分な予算措置も含め現場の声を踏まえた意見・要望を国に伝える

(8) 7月の参議院選挙 医療の未来を左右する重要な選挙であるとして釜谷副会長に対する絶大な支援を求める

1. 議事

報告第1号 令和7年度山口県医師会事業計画の件（資料1）

2. 報告第2号 令和7年度山口県医師会予算の件

その他

質問通告（資料2）

2. 郡市医師会保険担当理事協議会

（5/1 河内山理事）

①；令和7年度山口県社会保険医療担当者指導計画

資料1

1. 令和7年度 集団的個別指導（医科病院）  
指導対象となっているのは、一般病院7、精神病院1、特定機能病院、大学病院、臨床研修指定病院1の9件の集団的個別指導の予定となっている。
2. 令和7年度 集団的個別指導（医科診療所）  
指導予定数は50件となっている。
3. 令和7年度 個別指導（医科病院）  
今回予定となっているのは一般病院の1病院のみとなっている。
4. 令和7年度 個別指導（診療所）  
合計17件の個別指導を行う予定となっている。
5. 令和7年度医科指導実施計画  
資料 ※2025.5.1 厚生局山口事務所より受取  
集団指導は、指定時、更新時を7月、11月、2月にeラーニングによる実施の予定となっている。  
集団的個別指導は、病院9件、クリニック50件の合計59件の予定となっている。集合形式による実施を行う。下関、周南、山口で10月に行う予定となっている。  
新規個別指導は7件、診療所の個別指導も7件となっている。  
病院の個別指導は予定なし。  
特定共同指導が6月の5日、6日に入る予定となっている。
6. 令和7年度医科指導実施計画（概要）  
資料16  
集団指導、集団的個別指導、新規個別指導、個別指導の詳細
7. 令和6年度指導実施結果（医科）  
資料17  
②；令和7年度生活保護に基づく指定医療機関の個別指導  
令和7年度生活保護法に基づく個別指導対象医療機関  
精神病院8か所、一般病院1か所、診療所6か所の合計15医療機関で随時開催予定となっている。  
③；令和6年度第1回社保国保審査委員連絡委員会の報告（7月4日）  
④；令和6年度社保国保審査委員合同協議会の報告（9月12日）  
⑤；令和6年度第2回社保国保審査委員連絡委員会の報告（2月6日）  
③，④，⑤は令和6年8月、10月 令和7年3月の医師会会報のブルーページに掲載しているので、そちらを参照。  
⑥；郡市医師会からの意見要望及び保険審査上の諸問題協議  
資料6-1 郡市保険担当理事協議会「意見要望」  
1，疾患別のリハビリテーションについて  
A：今年の審査員の合同協議会で医師会として働きかけていきたい。

2, 各種指導の通知方法～厚生局山口事務所へのお願い～

A：コストの問題、普通郵便の方がよいという意見もあり皆様の御意見を伺いながら対応していきたい。

3, 発熱患者等対応加算の査定について

A：医師会の意見としてこの問題を協議会に提出したい。

4, 脂質異常症での査定について

A：脂質異常症で3剤使用が社保は通るが国保は通らない。国保で一律3剤がダメなのか確認して返事をしたい。

5, キシロカインゼリーの査定について

A：管理料を取っていればそちらに含まれている可能性が有り、確認して返事をしたい

6, 高点数手術症例の大量返戻について

A：国保、社保に確認したい。

7, 入院基本料と初再診料に関して

8, ベースアップ評価料と看護職員処遇改善評価料に関して

9, 診療報酬全般

A：5月10日に中四国医師連合の医療保険研究会が開催されるので、議題として提出したい。

10, 査定に対しての審査支払機関の対応

A：審査された理由がわからない事は問題であり、根拠となる審査理由を明確にもらいたいというお願いを協議会を含めてやっていきたい。

11, 意見要望の回答について

A：回答を医師会会報のブルーページに掲載したい、また、審議会の結論が出るまでは、従来通りの審査となる。

12, 超音波検査、特に婦人科領域

A：要望として協議会に上げていきたい。

13, ダーブロック錠2mgの適応外での査定

A：病名に慢性腎不全、腎性貧血があれば問題ない。慢性腎臓病の病名であればeGFRを記載し、あとは審査員の判断となる。病名を慢性腎不全に変えれば問題なく通るので病名の変更する事。いずれにしても国保に問い合わせたい。

14, 経口糖尿病治療薬の処方数の制限について

A：今まで何度か提出しているが‘必要ないのでは’という意見が多かったが、協議会に再提出し意見を伺ってみたい。

15, 外反母趾と第2～5趾に対して別切開にて手術を行った場合の算定方法

A：調べて検討して答えさせてもらいたい。

16, 痔核手術の返戻・減点

A：社保との合同協議会に提出したい。結果が出次第報告する。

尚、光医師会からの意見要望はありませんでした。

⑦;その他

以上を報告した

Ⅱ. 協議・承認事項

6. 令和6年度決算について (廣田副会長)
7. 総会議案書読み合わせについて
8. 地域包括ケアシステム推進事業について  
テーマの募集の呼びかけ継続をすることとした
9. 納涼懇親会について  
前回の場所での開催を承認
10. 入会会員

以上を協議・承認した

令和7年度6月光市医師会定例理事会

日時 令和7年6月10日(火) 午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、田村健司理事、秋吉宏規理事  
河内山敬二理事、谷川幸治理事、前田一彦理事、北川博之理事  
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 松島寛理事

議題：

I. 報告事項

1. 令和6年度収支決算について

当期収入合計 ￥36,175,959 前期繰越収支差額 ￥91,151,922

当期支出合計 ￥33,264,006 当期収支差額 ￥2,911,953

次期繰越収支差額 ￥94,063,875

2. 令和7年度主要事業について

【主要事業】

執行委員会の開催、自民党山口県連等との懇談・陳情、知事への要望、  
医師連盟ニュースの発行

【行事予定】

5月22日 第1回執行委員会

6月29日 拡大選挙対策会議 かまやちさとし決起大会

10月16日 第2回執行委員会

10月～11月 自民党山口県連政策聴聞会 山口県知事への要望(令和8年度予算要



望) 自民党山口県連環境福祉部会との懇談・陳情 県選出国會議員への要望 県民の健康と医療を守る会

11月20日 国民医療を守るための総決起大会

令和8年1月10日 医療関係団体新年互例会

2月19日 第3回執行委員会

3. 第27回参議院議員比例代表選挙について

①中央情勢報告(医政活動研究会 4/20 日医連拡大選対会議 5/20(資料1)

かまやちさとし決起大会 5/20)

②選挙対策本部設置 5月22日付け

③6月29日の会議、決起大会について

投票方法の確認 1枚目選挙区 各都道府県の候補者の名前を書いて投票 2枚目  
比例区 比例区の候補者の名前を書いて投票 政党名ではなく必ず個人名を記載する!

4. 臨床報酬改定に向けた取り組みについて (資料2)

5. 医政活動資金について 各医師会への医政活動資金交付額の説明

2. 郡市医師会成人・高齢者保健担当理事協議会

(5/29 秋吉理事)

1 健康づくりに関する事業について

(1) やまぐち健幸プロモーション推進事業

(2) やまぐち健診(検診)受診促進事業

(3) 循環器病対策

脳卒中・心臓病等総合支援事業(令和7年度~)

「脳卒中・心臓病等総合支援センター」と連携し、循環器病対策に係る取組を総合的に推進。

(4) CKD対策

慢性腎臓病対策として、健診による早期発見・早期治療とCKDの原疾患(糖尿病性腎症、高血圧性腎硬化症)の予防の推進により、重症化予防に取組み、人工透析に移行する患者を減らす。

2 肝炎対策について

(1) 肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業

令和6年4月から、肝がん・重度肝硬変の医療費の自己負担額について、過去12月で高額医療費の限度額を超えた月が3月以上必要であったが、これを過去24月で2月以上に緩和。

(2) 肝炎治療特別促進事業

(3) 肝炎ウィルス検査事業

(4) 肝疾患病診連携体制整備事業

これまではウィルス性肝炎対策が肝疾患対策の中心であったが、現在、脂肪

肝から移行する肝硬変等が問題視されている。

### 3 アレルギー疾患対策について

#### (1) アレルギー疾患医療認定制度

「アレルギー疾患医療認定制度」を創設しており専門的な知見を備えた医療機関の「見える化」を図る。

### 4 糖尿病対策について

#### (1) 糖尿病性重症化予防の取組み

#### (2) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改定

未受診者への受診勧奨の抽出基準において、随時血糖（食後3.5時間未満を除く）126mg/dlを追加。

HbA1cや腎障害の程度、血圧の状況に応じて、介入方法のレベル分けを行う。

受診勧奨や保健指導を実施した被保険者と実施していない被保険者との比較を検証項目に追加。

#### (3) 県医師会 糖尿病対策への取組み

### 5 COPD対策・禁煙推進について

#### (1) COPD対策・禁煙推進

COPDの死亡率の減少や健康寿命延伸を目指し、予防や潜在患者の早期発見に向けた啓発の促進や、適切な治療を早期かつ継続的に受けられる診療連携体制の整備を図り、COPDの発症予防、早期発見・早期治療介入、重症化予防の総合的な取組みを推進。

#### (2) 県医師会 禁煙推進委員会 イエローグリーンキャンペーン

### 6 健康教育テキストの活用について

### 7 風しんに関する事業について

#### (1) 風しん検査事業

### 8 がん対策について

#### (1) 休日及び平日夜間がん検診体制整備支援事業

がん検診を受診しやすい環境づくりを推進するため、「がん征圧月間」（9月）及び「やまぐちピンクリボン月間」（10月）に合わせて、県内各圏域で休日・平日夜間にごがん検診を受診できる体制整備を支援。

#### (2) 胃内視鏡検診研修会

#### (3) 緩和ケア研修会

#### (4) がん検診の受診促進、アピアランス推進事業、妊よう性温存治療費助成事業

### 9 みなし健診について

#### (1) みなし健診に係る協力要請

本人同意に基づく、診療における検査データの活用に関し、県内市町国保における「情報提供料」及び「情報提供様式」の標準化・事務の共同実施を目指すもの。

## 10 がん検診受診率向上推進事業について

### (1) がん検診受診率向上推進委員会

#### 3. 退会会員

横山医師が退会された

以上を報告した

## II. 協議・承認事項

11. 赤十字活動資金への支援金について (井上会長)  
本年は20万円寄付することが提案あり、承認された。
12. 休日診療所の薬について (前田理事)  
望月医師からの点眼薬の新規採用要望あり、また、ゾフルーザの小児用廃止、ニフェジピンカプセルは採用中止、ナウゼリンは口腔内崩壊錠に変更採用とした。
13. 新入会会員について
14. 花火大会  
医師会から5万円を寄付することにした。
15. 納涼懇親会 (廣田副会長)  
7月17日開催、前回の場所で問題なしとした。

以上を協議・承認した

## 月例会報告

令和7年5月27日（火）

1. 7月参議院選挙について

令和7年6月24日（火）

1. 医師会納涼会について
2. 花火大会協賛金について

### 4月休日診療所当番医報告

| 4月 |       | 内科系 | 外科系 |    |
|----|-------|-----|-----|----|
|    | 6（日）  | 10  | 1   | 11 |
|    | 13（日） | 6   | 4   | 10 |
|    | 20（日） | 6   | 5   | 11 |
|    | 27（日） | 15  | 6   | 21 |
|    | 29（火） | 10  | 2   | 12 |
|    | 計     | 47  | 18  | 65 |

### 6月休日診療所当番医報告

| 6月 |       | 内科系 | 外科系 |    |
|----|-------|-----|-----|----|
|    | 1（日）  | 11  | 4   | 15 |
|    | 8（日）  | 4   | 4   | 8  |
|    | 15（日） | 9   | 9   | 18 |
|    | 22（日） | 3   | 10  | 13 |
|    | 29（日） | 11  | 3   | 14 |
|    | 計     | 38  | 30  | 68 |

### 5月休日診療所当番医報告

| 5月 |       | 内科系 | 外科系 |     |
|----|-------|-----|-----|-----|
|    | 3（土）  | 18  | 7   | 25  |
|    | 4（日）  | 13  | 11  | 24  |
|    | 5（月）  | 27  | 22  | 49  |
|    | 6（火）  | 16  | 7   | 23  |
|    | 11（日） | 8   | 8   | 16  |
|    | 18（日） | 9   | 7   | 16  |
|    | 25（日） | 9   | 4   | 13  |
|    | 計     | 100 | 66  | 166 |

☆ これからの行事予定 ☆

|    |        |       |    |        |         |
|----|--------|-------|----|--------|---------|
| 7月 | 8日(火)  | 理事会   | 9月 | 2日(火)  | 合同症例検討会 |
|    | 17日(木) | 納涼懇親会 |    | 9日(火)  | 理事会     |
|    | 22日(火) | 月例会   |    | 30日(火) | 月例会     |
| 8月 | 5日(火)  | 理事会   |    |        |         |
|    | 26日(火) | 月例会   |    |        |         |

緑友会ゴルフコンペ成績

令和7年5月6日  
周南カントリークラブ

| 順位  | 名 前    | OUT | IN | GR  | HDCP | NET |
|-----|--------|-----|----|-----|------|-----|
| 優勝  | 高島 光洋  | 51  | 53 | 104 | 22   | 82  |
| 準優勝 | 小田 達郎  | 56  | 54 | 110 | 24   | 86  |
| 3   | 森本 博士  | 45  | 53 | 98  | 4    | 94  |
| 4   | 前田 昇一  | 58  | 54 | 112 | 14   | 98  |
| 5   | 兼清 照久  | 53  | 56 | 109 | 11   | 98  |
| 6   | 兼清 光帆子 | 64  | 62 | 126 | 28   | 98  |
| 7   | 赤崎 信正  | 51  | 57 | 108 | 7    | 101 |

NP ②兼清(照) ⑬赤崎  
DC ⑧赤崎  
ドラ短 前田

## ● あ　と　が　き ●

短い梅雨が明け、猛暑のなかでご診療にご尽力されていることと存じます。

さて、先日公表された中医協の内容によりますと、2040年には総人口の減少と高齢化により、日本全体の外来患者数の減少が現実的な課題となりつつあります。

さらには、参院議員選挙においても医療費削減が争点となっており、今後、医師会の活動はこれまで以上に重要になるものと思われます。

私たち一人ひとりが力を合わせ、地域医療を守り続けて参りましょう。

(K.T)

発行所 光市医師会  
TEL (0833) 72-2234  
発行日 令和7年8月30日  
発行者 井上 祐介  
編集者 広報担当  
印刷所 光市光井一丁目15番20号  
中村印刷株式会社